

高知県の状況

障害のある人の人数 (平成24年3月31日)

身体障害のある人 45,164人

ここでは、身体障害者手帳を持っている人の数をいいます。高知県の人口の約17人に1人の割合です。

知的障害のある人 5,799人

ここでは、療育手帳を持っている人の数をいいます。高知県の人口の約130人に1人の割合です。

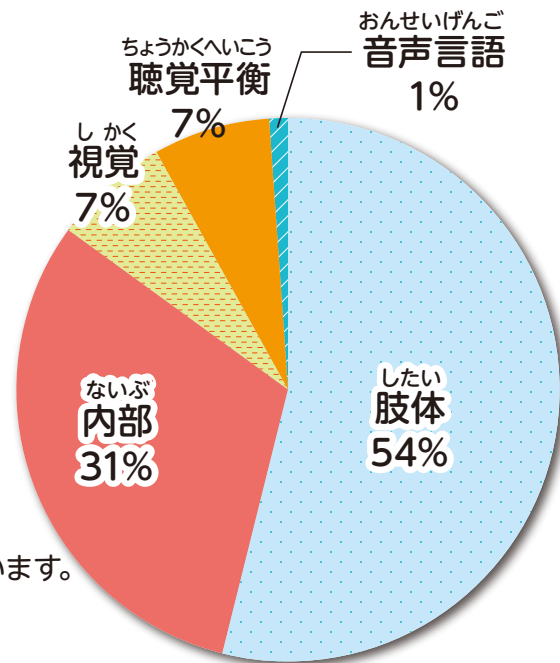
精神障害のある人 3,612人

ここでは、精神障害者保健福祉手帳を持っている人の数をいいます。高知県の人口の約200人に1人の割合です。

難病患者の人 5,569人

ここでは、特定疾患医療受給者証を持っている人の数をいいます。高知県の人口の約130人に1人の割合です。

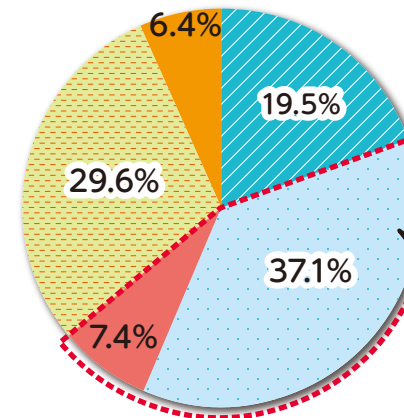
【身体障害の部位(からだの場所)ごとの割合】



ひとくちメモ

身体障害者手帳・療育手帳(知的障害)・精神障害者保健福祉手帳(精神障害)の3種類をあわせて「障害者手帳」と言います。この手帳は、その人にあった手助けを受けるための証明書になります。特定疾患医療受給者証は、難病のうち、治療のための費用を国などが出している人に出される証明書です。

障害や障害のある人の理解について



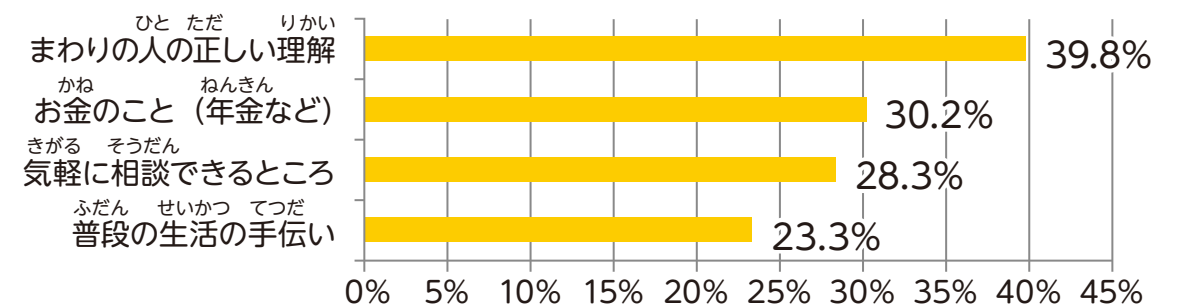
あわせて約45%

- 進んでいる
- 進んでいるが不十分
- まったく進んでいない
- わからない
- その他

「障害のことをわかってほしい」と障害のある人たちは願っています。

でも、すべての人が障害や障害のある人のことを正しく理解できていません。

障害のある人が安心して生活するためには



障害のある人が安心して暮らすためには、周りの人の理解が必要なんだ。



例えば、簡単な手話(耳が聞こえない・聞こえにくい人と話をする言葉)をおぼえてみよう!



点字ブロックは何のためにあるのか、考えてみよう!

